

平成28年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 中学校第2学年 数学 出題のねらい等

連番	大問	中間	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点				問題類別	
								数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	知識	活用
①	1	(1)		数と式	2年	A(1)ア 整式の加法, 減法	簡単な整式の加法, 減法の計算ができること。			○		○	
②		(2)		数と式	2年	A(1)ア 単項式の乗法, 除法	単項式どうしの乗法, 除法の計算ができること。			○		○	
③		(3)		数と式	2年	A(1)ア 多項式の計算	分数の多項式の減法の計算ができること。			○		○	
④		(4)		数と式	2年	A(2)ウ 連立二元一次方程式	連立二元一次方程式を解くことができること。			○		○	
⑤	2	(1)		関数	2年	C(1)エ 一次関数の変域	グラフから一次関数の変域が理解できること。				○	○	
⑥		(2)		数と式	2年	A(1)イ 文字を用いた式の利用	文字を用いた式で数量関係を表し, 説明することができること。		○				○
⑦		(3)		図形	1年	B(1)イ 図形の移動	回転の中心の位置から, 回転角の大きさを求めることができること。			○		○	
⑧		(4)		資料の活用	1年	D(1)ア 中央値の意味	中央値の意味を理解していること。				○	○	
⑨		(5)		図形	1年	B(2)ア 空間における直線と平面の位置関係	空間における直線と平面の位置関係を理解していること。				○	○	
⑩		(6)		図形	1年	B(1)ア 角の二等分線の作図方法	角の二等分線の作図に用いられている図形の性質を考慮することができること。		○				○
⑪		(7)		図形	1年	B(2)イ 円錐の見取り図と展開図	円錐の展開図において, 側面のおうぎ形の半径が円錐の母線に対応していることを理解していること。				○	○	
⑫	3	(1)		図形	1年	B(2)ウ 球の表面積	球の表面積を, 公式を使って求めることができること。			○		○	
⑬		(2)		図形	1年	B(2)ウ 球の体積	問題の中の数量から, 球と円柱の体積の関係を考えることができること。		○				○
⑭	4	(1)		関数	2年	C(1)エ 一次関数の利用	与えられたグラフから, 必要な情報を読み取ることができること。			○		○	
⑮		(2)		関数	2年	C(1)エ 一次関数の利用	与えられた情報から, グラフを用いて具体的な事象を考慮することができること。		○				○
⑯	5	(1)		数と式	2年	A(2)ア 二元一次方程式とその解の意味	二元一次方程式を成り立たせる解を, 求めようとしていること。	○					○
⑰		(2)		数と式	2年	A(2)ウ 連立二元一次方程式の利用	事象の中の数量の関係から連立二元一次方程式を考慮することができること。		○				○
⑱	6	(1)		数と式	2年	A(1)イ 文字式の利用	与えられた情報から, 具体的な数を用いて確かめようとしていること。	○					○
⑲		(2)		数と式	2年	A(1)イ 文字式の利用	事象の中の数量の関係を, 文字を用いた式に表すことができること。			○		○	
⑳		(3)		数と式	2年	A(1)イ 文字式の利用	事象の中の数量関係を, 文字を用いた式で説明することができること。		○				○

※ 網掛けの問題は, 過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。